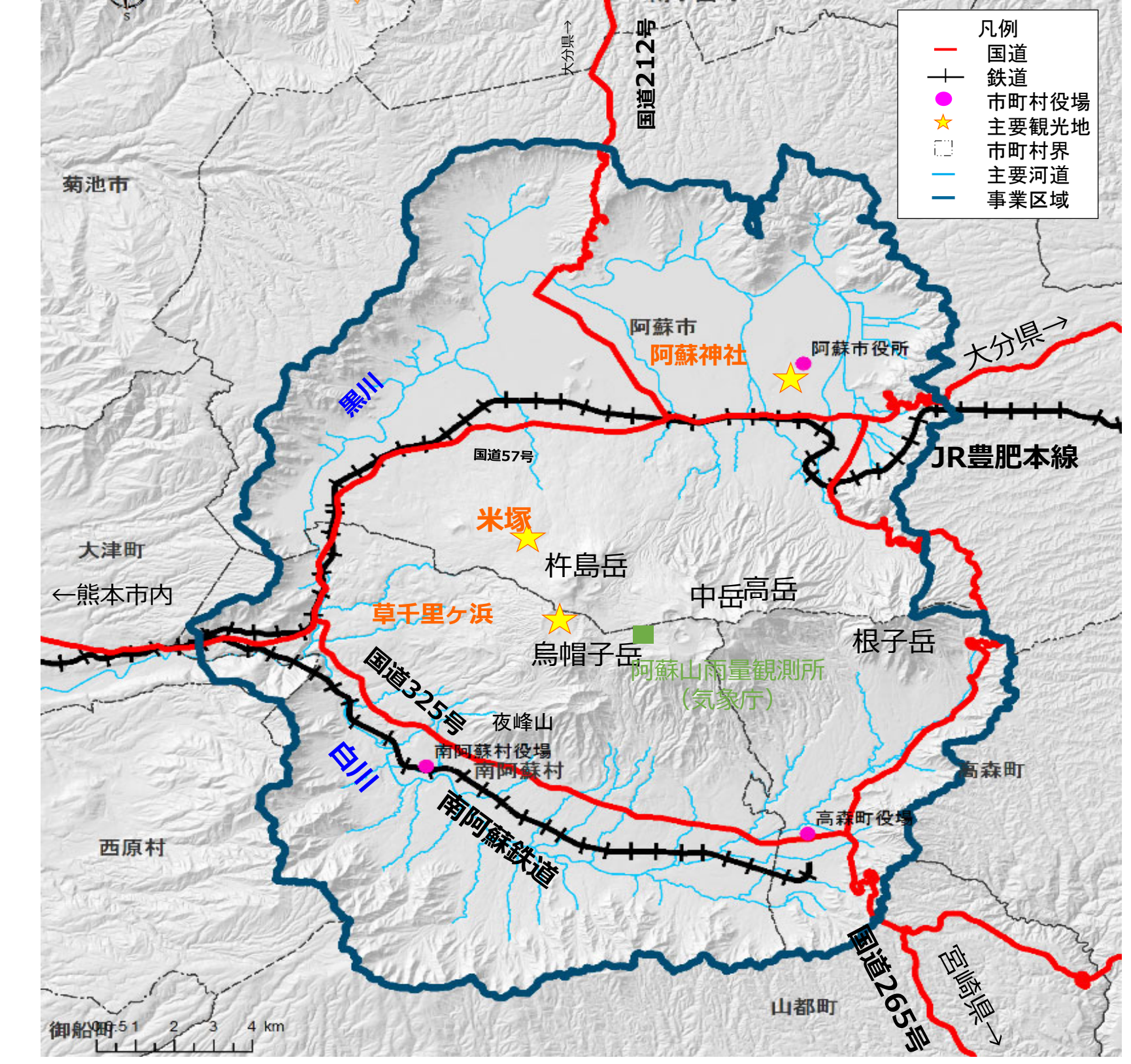


# 阿蘇地域における防災教育の取組み

- 事業区域となる阿蘇地域では、土砂災害が繰り返し発生しており、特に昭和28年、平成2年、平成24年の豪雨による土砂災害では甚大な被害が発生しました
- 阿蘇カルデラ内では熊本県による砂防事業が実施されてきましたが、平成28年熊本地震とその後の降雨による崩壊の拡大等を踏まえ集中的な対策がまず必要であるとして平成30年度より直轄砂防事業に新規着手しています

位置図




阿蘇山直轄砂防事業概要

事業概要：豪雨や火山噴火による災害リスクを抱える阿蘇地域において、砂防堰堤等を整備し、集落や国道57号、国道325号、JR豊肥本線、南阿蘇鉄道等への土砂災害を防止・軽減する。

事業内容：砂防堰堤等を概ね25施設程度整備

事業期間：平成30年度～令和9年度（予定）



阿蘇地域での主な土砂災害

昭和28年熊本大水害

旧白水村（現南阿蘇村）地先  
（出典：熊本県大水害写真集）

死者・行方不明者：563人  
家屋全壊：1,005戸  
家屋流出：850戸

平成2年豪雨災害

阿蘇カルデラ内壁の崩壊と土石流・流木の氾濫  
（阿蘇市坂梨地区）

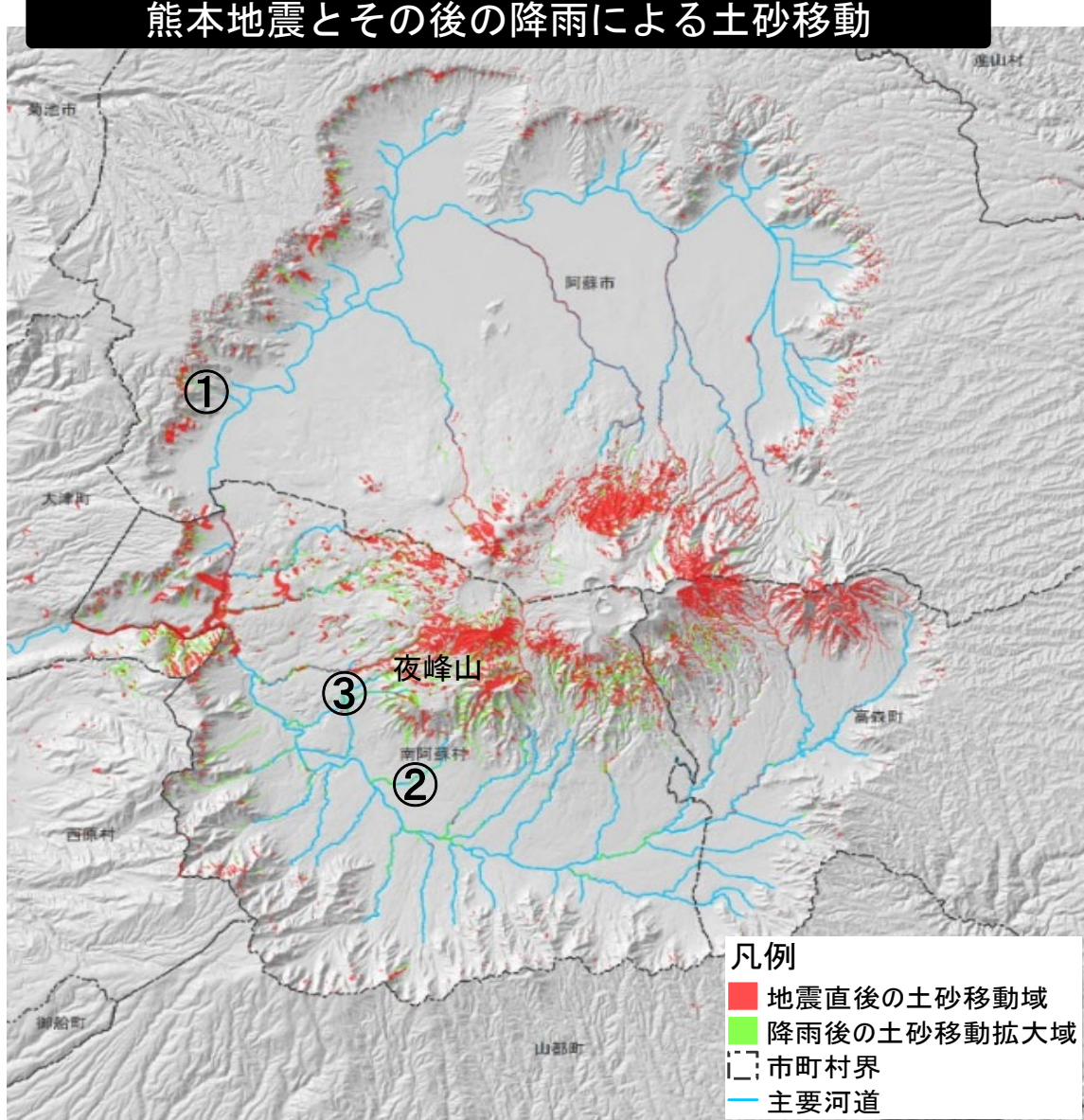
死者：17人  
住家全壊：106棟  
被害額：100,192百万円

平成24年九州北部豪雨災害

阿蘇市手野地区  
（出典：広報あそ 九州北部豪雨災害特別号）

死者・行方不明者：25人  
住家全壊：169棟  
被害額：68,537百万円

平成28年熊本地震による崩壊



①的石川上流域の亀裂

②東下田川 斜面崩壊

③三王谷川

地震後の降雨で新たな斜面崩壊や土石流が発生

崩壊拡大  
土砂流出  
崩壊拡大

- このため、阿蘇砂防事務所では、砂防施設の整備を進めるとともに、土砂災害による被害を防止・軽減するための地域防災力の向上に向け、小・中・高校の総合学習カリキュラムに組み込んだ土砂災害に関する防災教育の取り組みを実施しています
- 座学や体験学習を通じ、一人でも多くの生徒が土砂災害やその対策に対する理解を深めることで、地域全体の防災力向上に繋がるよう取り組みを継続していく予定です

## 令和6年度の実施内容

高森高等学校（2年生）

- ・日時：令和6年6月18日 13:30～15:30
- ・対象：普通科34名
- ・テーマ：災害からの復旧・復興



過去の災害とインフラ整備の変遷の説明



建設中の砂防堰堤の見学

高森高等学校（1年生）

- ・日時：令和6年7月5日 13:40～14:30
- ・対象：普通科及びマンガ学科69名
- ・テーマ：阿蘇地域の土砂災害と対策



土砂災害・土石流映像を用いた説明



立体斜度図による地形の確認

## 生徒の感想

- 自分の育った高森町だからこそ、昔に比べてどう変化していったのか知れて良かったです。
- 堰堤の見学ができ、とても勉強になりました。工事現場に足を踏み入れることはあまりないと思うのでとても興味深かったです。
- 専門的な内容で難しい言葉がたくさん出てきたので理解するのに少し時間がかかりましたが、改めて防災・災害に対する意識が持てたと思います。